

事業所名

キッズ・あいびい～Ⅳ

支援プログラム

作成日

2024年

10月

18日

法人（事業所）理念		共生と共育 私たちは「ご利用者様・地域社会・社員」と共に育つ企業であり続けます。そして「ご利用者様・ご家族様」の笑顔を大切に、感謝溢れる社会作りを目指します。		
支援方針		日常生活における基本的な動作の向上を軸にして成長を促していけるように共に成長を目指していきます。親子参加イベントなどを通しご家族ご兄弟も一緒に楽しめる企画なども提供しています。仕事をする親御さんの気持ちも考えてご家庭の手助けなども担っていける事業所であり続けます。		
営業時間		9：00～18：00	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康維持・改善、基本的な生活スキルの獲得(食事、衣類の着脱、排泄等)、生活のリズム(食事・排泄・睡眠)や生活習慣の形成を考えながら支援していきます。食事、衣類の着脱等はスタッフと一緒に食事をしたり、着脱をする動作を行う事で視覚から学び、自ら行動に移せるように促していきます。個々に合わせてステップアップしながら、排泄面に関してはトイレトレーニングで習慣づけて、自立を目指す。		
	運動・感覚	運動機能、距離感、様々な体の感覚や感触に触れ、ここに合ったペースで成長を支援していきます。手や指を使った細かく精密な動作の字や絵を書いたり、箸を使ったり、積み木等の遊びで必要とする微細運動の習得や姿勢を保ったり、バランスを取ったり、歩いたり、走ったり、ジャンプしたりする粗大運動の獲得を目指します。「楽しく体を動かす」のを大切に好きな音楽や遊びから出来る動作に繋げていきます。		
	認知・行動	認知機能の向上や適切な行動の獲得の支援。 特性に合わせてながら個々で「まずは、やってみよう」と前向きな姿勢から課題に取り組む事を促します。コミュニケーションの難しい部分や他者とのトラブル等を予防する為の方法を一緒に考えながら、少しずつ行動に移していけるようサポートしています。		
	言語 コミュニケーション	言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援。 言葉だけでなく、伝える手段として「手話」・「筆談」・「ジェスチャー」・「文字盤」を活用しながら意思疎通を図り、日々「関わり方（コミュニケーションの取り方）」を学び、伝える楽しさから幅を広げていけるよう支援していきます。		
	人間関係 社会性	他者との関わりの中での社会性の発達と集団活動や社会参加の支援。 社会生活に必要なスキル「挨拶」・「感謝」・「謝罪」・「マナー・ルール」を身に付けれるよう目指します。		
家族支援		保護者（主に母）の心のケア、アタッチメント（愛着）の安定、児童の発達、支援内容、家庭生活、きょうだい児、制度等に関する相談や意見を傾聴し、助言を行う。保護者と共に	移行支援	ライフステージ切り替えを見据えた将来に向けた移行準備。
地域支援・地域連携		他の通所支援事業所との交流や情報交換。インクルージョン(包括的)の視点から様々な年代との交流などが出来るように支援しています。	職員の質の向上	職員が自分で考えて実践する社内勉強会研修の実施。 職員の資格取得の支援を会社が行っています。
主な行事等		放課後等デイサービスと同様		